

葛西に牛耳られた会社・反動化する司法を許さない！

蒲郡駅事件控訴審が結審



蒲郡駅事件の第1回控訴審が9月7日、名古屋高裁で開かれた。弁護士から「控訴意旨」の要旨を陳述し、結果を審めた。この「事件」は、JR東海で管理者用のマニュアルといった内部文書を窃取したとして、つい上げられ、組合事務所への家宅捜索などの弾圧がおこなわれたもの。JR総連・加藤共闘部長（蒲郡駅勤務・当時）がこの犯人として起訴され、解雇され、執行猶予付の有罪判決が出された。

しかし、指紋や目撃者などを監視する防犯カメラの映像から、「管理者用の書庫から

が9月7日、名古屋高裁で開かれた。弁護士から「控訴意旨」の要旨を陳述し、結果を審めた。この「事件」は、JR東海で管理者用のマニュアルといった内部文書を窃取したとして、つい上げられ、組合事務所への家宅捜索などの弾圧がおこなわれたもの。JR総連・加藤共闘部長（蒲郡駅勤務・当時）がこの犯人として起訴され、解雇され、執行猶予付の有罪判決が出された。

しかし、指紋や目撃者などを監視する防犯カメラの映像から、「管理者用の書庫から

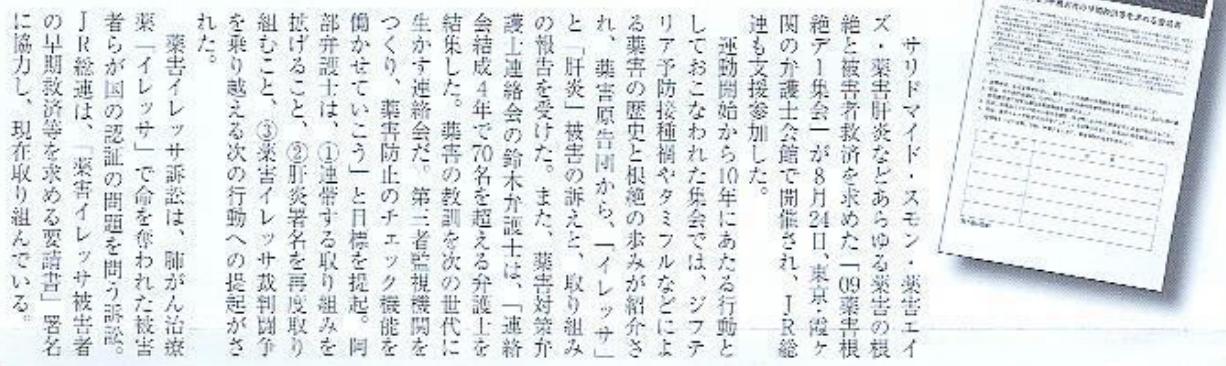
文書の存在を知らず、監視カメラの存在を知りつつ、犯罪を犯すなどありえない。窃盗など全くないのが事実なのだ。控訴審では、加藤氏が窃取していないと考へることが合理的であるとして、一審判決を破棄するよう、裁判長に訴えた。

公判後におこなった決起集会で、JR東海労鈴木委員長は、「弾圧はJR総連・JR東海労の破壊に反する」と事件の狙いを明らかにし、「JR東海の監査役は、公安調査庁長官をはじめ高裁の長官や警察本部長、鉄道局長などを歴任しているまさに葛西会長連連動を抜ける秋の闇いを闇おう」と訴えた。

まもなく解雇から2年を迎える。高裁判決は10月5日に言い渡される。

がん患者の命の重さを問う

09薬害根絶デー集会に支援参加



最高裁判所裁判官国民審査

法廷	氏名	出身	罷免要求数	率	候補
第三小法廷	那須 弘平	弁護士	4,988,562	7.45%	第三小法廷: JR酒和電車区事件が係属。他に藤田省靖（元大学教授）・細瀬幸男（裁判所判事・最高裁判事務総長など経験）が審理にあたる
	田原 雄夫	弁護士	4,364,116	6.52%	
	近藤 勉	裁判官	4,103,537	6.13%	
第一小法廷	浦井 紀夫	裁判官	5,176,090	7.73%	
	吉川 光治	弁護士	4,014,158	6.00%	
	櫻井 龍子	行政官	4,656,462	6.96%	
	金堀 誠志	裁判官	4,311,693	6.44%	
第二小法廷	竹崎 博允	裁判官	4,184,902	6.25%	長官
	竹内 行夫	行政官	4,495,571	6.72%	

第45回衆議院議員選挙		今回(連報概算値)		前回比	
衆議院議員選挙	有権者	1億 394万 9,442人		1億 298万 5,213人	
	投票率(選挙区)	69.28%		67.51%	1.77%増
	投票率(比例区)	69.27%			1.81%増
	期日前投票	1,398万人			56%増
最高裁判官国民審査	投票数	6,945万 4,375人		200万 7,404人増	